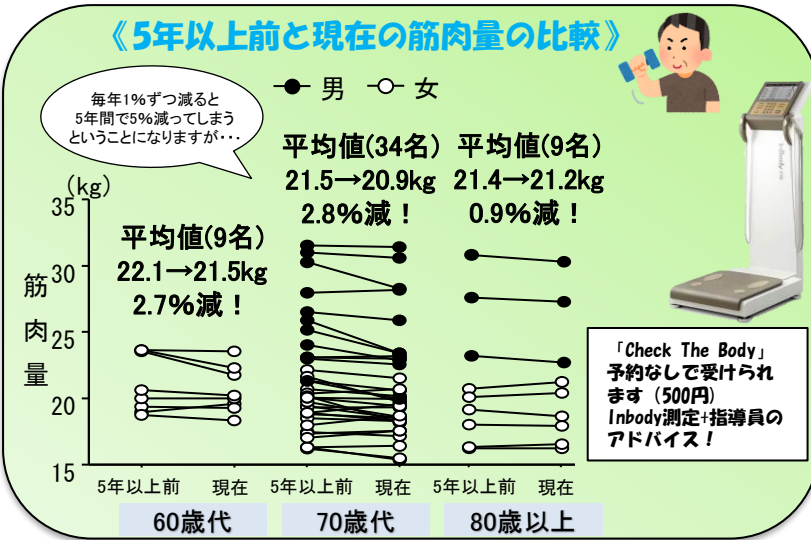




## 定期的に受けよう！「筋肉の定期健診」Inbody測定！

40歳を過ぎると毎年1%ずつ筋肉量は減り続けるというデータがあるのはご存じでしょうか。今年度の年末年始Inbodyイベントに参加された方で5年以上前のデータがあった方の現在と過去の筋肉量を比較してみました。運動を習慣化されている方では筋肉量の減り方は違うのでしょうか？



**測定を受けた方の声**

- ・部位別の筋肉量が分かり、どこを鍛えるべきかはっきりした!
- ・以前測定した履歴と比較できるためモチベーションに繋がる!

**運動継続が何よりの健康!**

運動を習慣化出来ている方では、筋肉量の減少が抑えられていることが分かりました。運動を習慣化して、定期的に筋肉量を知ることが大切です!

いちよう

# センター新聞

佐賀市健康運動センター  
0952-36-9309

### 陸上で行う水泳レッスン 定員：各20名

**初級**

2/14、3/13(水) 14時～

ストレッチメインで水泳において大切な関節可動域を広げていきます!

**中級**

2/6、3/5(火) 14時～

陸上でフォームを確認し水中でも良いフォームで泳げるようにします!

**上級**

2/23、3/22(金) 15時45分～

泳ぐことに使う筋肉を鍛えることで水中で泳ぐときに楽に泳げるようにサポートします!

### はじめてステップ

初心者でもできる  
ステップ昇降

日程：毎週日曜日  
時間：14:00～14:45  
参加料：施設利用料  
定員：30名  
(30分前から整理券配布)

### ジョギング教室

これからジョギングを始めたい方もぜひ!

日程：1/13～3/16  
毎週土曜日  
時間：15:00～16:30  
参加料：施設利用料

## 〇〇へあと一步

Vol.78脳活

健康、元気、長寿など様々な目標(〇〇)に向けて“やってみよう”をお届けするこのコーナー。今回は7つ(記憶、言語、判断、思考、学習、理解、計算)の認知機能を鍛えて認知症を予防する“脳活”を紹介します。

冬場は夏場よりも認知機能が低下しやすいとの報告があります(Limら, 2009)。その原因として、冬は日照時間が短く脳内セロトニン分泌量の減少による睡眠の質の悪化や、寒さによる不活動が考えられていますが、運動はセロトニンの分泌量を高め、不活動を解消します。そこでおすすめは、ニコニコペース運動とコグニサイズ(「コグニション=認知」+「エクササイズ=運動」)を合体させたニコグニサイズ(弊社考案の造語)です。ニコグニサイズで効果的・効率的に認知機能の維持・向上に努めましょう!

### やってみよう：ニコグニサイズ

上ってL字(判断、学習、理解、計算を鍛える)

踏み台や階段を昇降しながら頭を使う

【足の運び方】

「3と4」の足運びは、階段の場合は1段上った所で右へ一步移動します。50回の昇降を目指しましょう!



なぜなぜ(記憶、言語、思考、理解を鍛える)?

運動しながら解いてみよう

- 問1) 冬眠したのに疲れているように見える動物は?
- 問2) なかなか完成しない冬の果物は?
- 問3) 寒いと下へ伸び、暖かいと上へ短くなるのは?
- 問4) 車輪で遊ぶスポーツは? *もぐもぐ*
- 問5) 氷点下ちょうどにお母さんが食べるのは?

簡単だったかなあ 次回もお楽しみに...

## 噂の検証⑨3 がんと身体活動は本当に関係する!?

人生のうちのがんと診断される確率は2人に1人とされています。これまでのがんと身体活動量が関連していることを紹介してきました。しかし、これには様々な要因が複雑に重なり合っていて、本当に関係しているかどうか因果関係までは証明されていませんでした。しかし、ついに因果関係までもが明らかにされはじめたのです。

○ 因果関係が証明可能な新たな研究方法  
～メンデルランダム化解析～



何が新しいかという点、これまでの研究と違って遺伝子の型をそろえることで、様々な関連因子の影響をできる限り排除したという点じゃ。

これにより、同じ遺伝子を持つ者同士の身体活動量の違いが、がんの発生率を左右するのかどうか、より明確な因果関係を明らかにできるんじゃないか。科学の発展ってすごいもののお～。

へえ～という感じですね。

今回は、女性の罹患率第1位\*と言われる乳がん(国立がん研究センター発表)について、10万人以上のヨーロッパ人女性を対象に調査された研究結果をご紹介します。

※補足情報：男性の罹患率第1位は前立腺がんです

○ 乳がんと身体活動量等の関連

[Dixon-Suenら  
2022年]

どれが関連していると思いますか?



総身体活動量



活発な身体活動量



座位時間

なんと、全てが乳がんの発生率と関連していました!

遺伝子の型を合わせて分析した結果、乳がんは、総身体活動量と活発な身体活動量が多いほど、座位時間が短いほど抑えられており、全ての身体活動との関連が認められました! 身体を動かすって凄い!! 結論として、身体活動と乳がん発症の因果関係が明らかになった! まずは、座位時間を減らすことから始めてみませんか? ブレイク30に取り組みましょう。

### 三分体操

横になったまま出来る運動 ⑩胸、上腕

不調を感じたときは、無理に行わないようにしましょう。痛みがある時は中止しましょう。

指導員 A.O

#### 1. 筋力トレーニング(5~15回程度×1~3セット)

##### A. 伏臥位腕立て(胸筋群、上腕筋群)

① うつ伏せになり、胸の横に両手をつきます。

② ①の姿勢から膝をついたまま両肘を伸ばし、上半身を持ち上げます。

呼吸  
上げる: 吐く  
下げる: 吸う



#### 2. ストレッチ体操(3~5呼吸\*×5~10回) 横臥位胸開き(胸部)

① 横向きに寝て、両膝を軽く曲げます。両手は胸の位置で前方へ伸ばし、手のひらを重ねます。



上半身は肩から腰まで真っ直ぐ

呼吸

開く: 吸う ↓ ↑ 閉じる: 吐く

目線は開く手の指先

② 上に重ねた手のひらで体を伝いながらゆっくりと反対側へ持っていき、胸を開きます。



最後は肘を伸ばす

※呼吸  
胸を開いたまま呼吸を3~5回繰り返します

反対側も行ないます

【チャレンジ】Aの①と同じ姿勢から足の体勢を変え、両肘を伸ばします

##### B. 膝立ちチャレンジ

両膝はついて足を浮かせた状態で行ないます。

##### C. つま先立ちチャレンジ

両足を揃え、つま先を床につけた状態で行ないます。



頭から膝まで一直線

両足組む



頭からかかとまで一直線